

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
その他の有価証券・・・期末日の市場価格等に基づく時価法によっている。
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
先入先出法による原価法(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)によっている。
- (3) 固定資産の減価償却の方法
 1. 有形固定資産(リース資産を除く)・・・定率法
 2. 無形固定資産(リース資産を除く)・・・定額法
 3. リース資産・・・リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法
- (4) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産投資有価証券	411,829,037	35,770,915	0	447,599,952
基本財産定期預金	594,079,682	16,787,103	0	610,866,785
小 計	1,005,908,719	52,558,018	0	1,058,466,737
特定資産				
公演準備積立金	183,000,000	0	0	183,000,000
小 計	183,000,000	0	0	183,000,000
合 計	1,188,908,719	52,558,018	0	1,241,466,737

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
基本財産投資有価証券	447,599,952	(0)	(447,599,952)	(0)
基本財産定期預金	610,866,785	(0)	(610,866,785)	(0)
小 計	1,058,466,737	(0)	(1,058,466,737)	(0)
特定資産				
公演準備積立金	183,000,000	(0)	(183,000,000)	(0)
小 計	183,000,000	(0)	(183,000,000)	(0)
合 計	1,241,466,737	(0)	(1,241,466,737)	(0)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高(直接法により減価償却を行っている場合)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	5,057,412	4,011,744	1,045,668
リース資産	4,471,200	2,608,200	1,863,000
ソフトウェア	116,640	54,432	62,208
合 計	9,645,252	6,674,376	2,970,876

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
OMF共催負担金	長野県	0	8,960,000	8,960,000	0	
OMF共催負担金	松本市	0	11,640,000	11,640,000	0	
合 計		0	20,600,000	20,600,000	0	